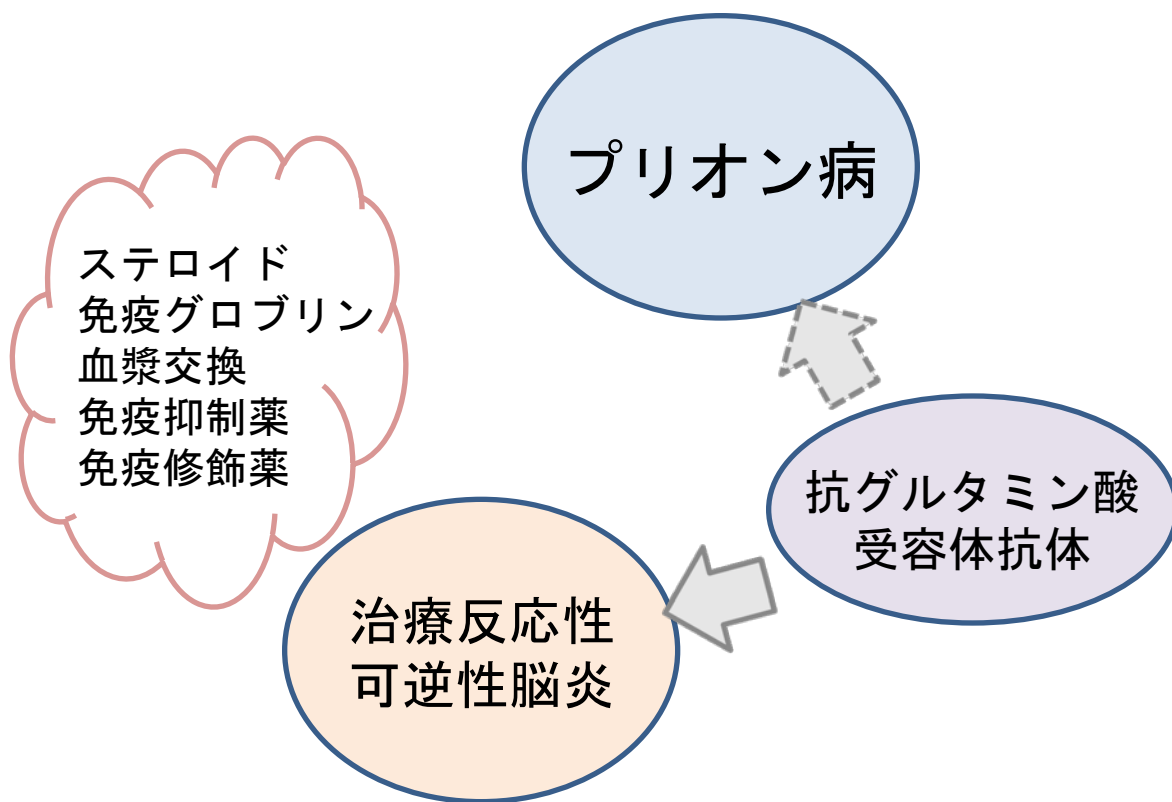


# プリオン病における抗グルタミン酸受容体抗体

研究分担者： 鎌ヶ谷総合病院 千葉神経難病医療センター・難病脳内科 湯浅龍彦



## 解説

1. 治療反応性の脳炎で陽性となる抗グルタミン酸受容体抗体が、クロイツフェルト・ヤコブ病においても上昇していることが判明した。
2. とくに血清の抗グルタミン酸受容体抗体が著明に高値であり、プリオン病の早期診断に活用できる可能性がある。